

お取引先様各位

2024年2月27日

「令和6年能登半島地震」を踏まえたBCPの更新について

サンエツ金属株式会社  
代表取締役社長  
釣谷 宏行

この度の「令和6年能登半島地震」により被災なさいました方々に、心からお見舞い申し上げます。

さて、標記の件、当社では、1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」を踏まえまして、BCP(\*注)を更新いたしました。

従来のBCPにおいても、様々な災害について具体的な対応策を明確し、また様々なリスクが顕在化する都度更新を重ねて参りました。しかしながら、地震につきましては、「富山県は1990年から2014年の間、震度3以上の地震発生回数が30回未満と佐賀県と並び地震発生が少ない県」とされていたことから、激しい揺れへの備えが必ずしも充分ではありませんでした。

今回のBCPにおいては、実際に体験した震度5強の激しい揺れを踏まえまして、新たに対応策をとりまとめました。

詳細につきましては、本ホームページに掲載いたしております。また、当社担当者にご依頼くだされば、印刷物をお渡しいたします。

引き続きましてのご愛顧を、何卒よろしくお願い申し上げます。

以上

\*注:BCPとは事業継続計画(Business Continuity Plan)の頭文字を取った言葉です。  
企業が様々な災害や障害に見舞われた際に、速やかに復旧する等して事業を継続するための、具体的な方策や戦略を記述した計画書のことです。